

18 もっと詳しく知りたいときは・・・



●文部科学省

http://www.mext.go.jp/a_menu/O1_m.htm

特別支援教育の詳細について、学習指導要領や関係法令をはじめ、支援事業、各種調査報告等がまとめられています。

●特別支援教育総合研究所

<http://www.nise.go.jp/cms/>

国の特別支援教育の中核となる機関です。特別支援教育に関するさまざまな情報が集積しています。

○発達障害教育推進センター

発達障害について理解し、支援するための教職員向け研修教材や教材教具、支援機器等について豊富に、わかりやすくまとめられています。

○インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）

インクルーシブ教育システムを構築のために、各地で取り組まれている実践例をデータベース化しています。

○支援教材ポータルサイト

障害の状態や特性等に応じた教材、支援機器等活用の様々な取組の情報などが集約管理・データベース化されています。

●県立特別支援教育センター

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~tokucen-bo/>

兵庫県の特別支援教育の中心となるセンターです。特別支援教育に関する研修講座や教育相談、広報活動などを幅広く行っています。

●ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」

<http://auc-clover.a.la9.jp/>

三木市は加西ブランチ（TEL：0790-43-3860）が担当しています。子どもから大人までの発達障害のある方の支援を行っています。

●公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/index.html>

デイジー教科書（教科書の音声教材）の提供などを行っています。

●社会福祉法人 全国手をつなぐ育成会

<http://zen-iku.jp/>

知的な遅れのある子どもの保護者からの呼びかけで、1952年に「手をつなぐ親の会」が発足しました。情報誌「手をつなぐ」の発行等、啓発活動を行っています。

●かんもくネット

<http://kanmoku.org/index.html>

かんもくネットは、場面緘黙の症状がある子どもや大人、経験者、家族、教師、専門家が協力しあい、活発な情報交換と正しい理解促進を目指します。

●社団法人 日本自閉症協会

<http://www.autism.or.jp/>

全国各地にある自閉症関係団体の中核となる団体です。自閉症に関する情報が詳しく掲載されています。

●社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会

<http://www.nissinren.or.jp/>

全国の障害者団体の組織活動の推進、障害者の保健・福祉の増進、社会活動への完全参加と平等の実現を目指している団体です。

●一般社団法人 日本発達障害者ネットワーク（JDD ネット）

<https://jddnet.jp/>

発達障害関係の全国および地方の障害者団体や親の会、学会・研究会、職能団体などを含めた幅広いネットワークです。

●特定非営利活動法人 アスペ・エルデの会

<http://www.as-japan.jp/j/>

発達障害をもつ子どもたちの支援の場、自助会、専門家養成、発達支援についての啓発、発信点、研究機関を統合的に目指していく「生涯発達援助システム」です。

●NPO法人 えじそんくらぶ

<http://www.e-club.jp/>

ADHD の正しい理解の普及と、ADHD を持つ人々を支援し、ADHD を豊かな個性の一つとして長所を伸ばし、弱点を克服できるよう支援する団体です。

●認定NPO法人 EDGE（エッジ）

<http://www.npo-edge.jp/>

ディスレクシアの人たちが生き生きと社会の中で暮らせるよう啓発、支援とネットワークの3つの柱を中心に活動をしています。

●特定非営利活動法人 全国LD親の会

<http://www.jpald.net/>

LDなどの発達障害のある人が、個性的で自立した豊かな社会生活をおくることを目指しています。